



第 18 号

R2.9.25

文責 倉迫

建学 145 年

絵画寄贈

以前、五福校に勤務されていた「金子昌子さん」から絵画の寄贈がありました。

右の作品がそれです。

題名「舎のとりⅡ」です。校長室の入り口の壁に掲示しました。

金子昌子さん略年譜

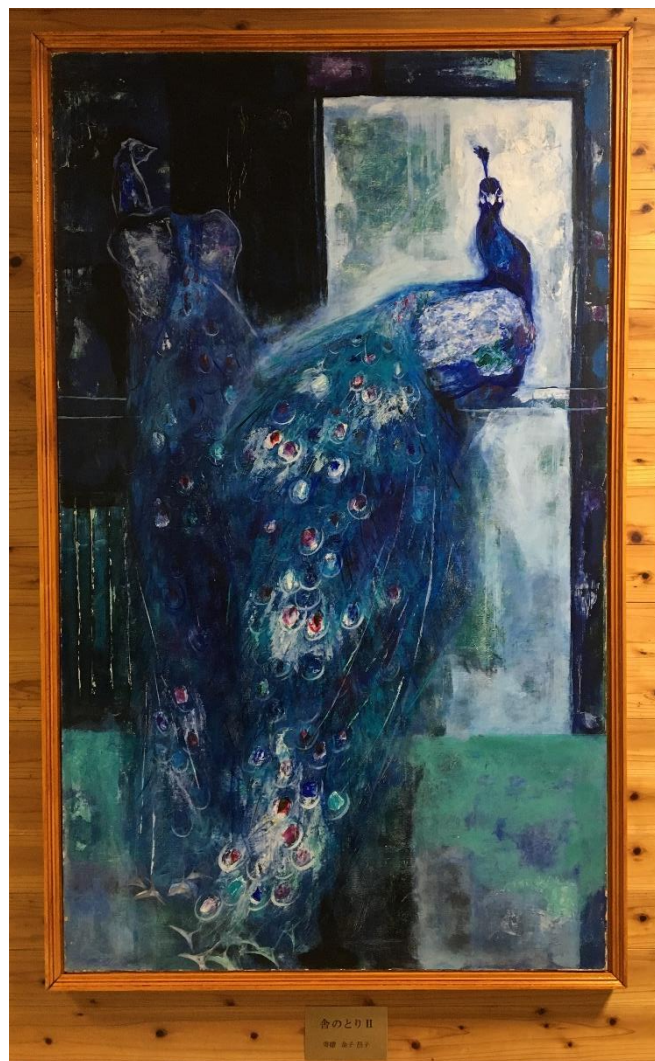
1935年阿蘇育ち
熊大卒業後、20～30代は県内で教諭として勤務。絵画教室を運営しながら画業に励む。(その頃五福校にも勤務)

1977年42歳の時、第9回日展に入選。

1978年～1990年東光会会員

当初は、熊本市動植物園に通い詰め、孔雀のデッサンに没頭されていたそうです。

その後、徐々に孔雀から花々へとモチーフが変化していかれたそうです。



絵画の寄贈について、以前、城東小に校長として勤務されていた松田正二郎先生からお話がありましたので、子どもたちの情操教育に力を貸していただけのではないかと思います、お引き受けすることにしました。子どもたちの成長を末永く見守ってほしいと思っています。



学習指導員
スクールサポートスタッフ紹介

早速、絵に見入る子どもたち



◆学習指導員
◆名前 富ヶ原江美
(熊大教育学部3年)

以前、学習指導員として「竹野恵子」先生をご紹介しましたが、9月中旬から熊大生も学習指導員として2人、本校に来てくれていますので紹介します。

◆学習指導員
◆名前 大同珠央
(熊大教育学部3年)

本校の支援体制の時間割を組む職員が作った時間割に沿って、各教室での子どもたちの支援に力を尽くしています。

◆スクールサポート
スタッフ
◆名前 宮部陽子

学校便り「五福校」でもお知らせしましたが、スクールサポートスタッフとして牛乳パックの洗浄や共用部の清掃等を頑張ってくださいています。